

# 私たちも盛り上げます！

市民一体となった多彩なイベントが繰り広げられる石巻川開き祭り。今年も表舞台での参加はもちろん、裏方として祭りを支える人たちがいる。それぞれの思いで川開き祭りに臨む個人、団体を紹介する。

## 祭り支える裏方さん

### 人間力育成講座「耕人塾」の中高校生

# 手作り箱背負い回収

川開き祭り終了後のごみ問題が、年々深刻化している。実行委は「昨年

は3・6ト以上にも上った。分別も徹底して

回収する。  
石巻専修大で先日あった耕人塾のプロジェクトKの動くごみ箱作り。昨年が続いて参加する石巻北高飯野川校2年の山崎惠梨香さん(16)は「今年

### ごみ減量作戦

「川開き祭り終了後のごみ問題が、年々深刻化している。実行委は「昨年

は3・6ト以上にも上った。分別も徹底して

「今年も表舞台での参加はもちろん、裏方として祭りを支える人たちがいる。それぞれの思いで川開き祭りに臨む個人、団体を紹介する。」



「動くごみ箱」作りに取り組む耕人塾の中高校生ら



設置。マナーの徹底を呼び掛けている。  
ゴミゼロステーションには石巻専修大の人間力育成講座「耕人塾」の中高校生24人が昨年に続き参加。中心市街地でのごみの回収作業などに汗を流す。  
塾生が発案した段ボールを加工し、リュックサックの形にした「動くごみ箱」を背負い、ごみを

耕人塾の活動趣旨に賛同し、今年も石巻市子どもセンターらいつや、県産業廃棄物協会石巻支部も初参加するなど活動の輪が広がっている。